



第2回 機械と人の脳: AIの先にあるものは

中高生のための東工大

Gateway to Science

2019年1月26日(土)

午前10:00-12:00 / 午後14:00-16:00

会場 東京工業大学 レクチャーシアター
(東急大井町線・目黒線 大岡山駅徒歩7分)

対象 高校生・中学生・小学生高学年およびその保護者の方
各回定員240名

面白い科学技術を見聞きすることで、若者たちが大きな夢を持ち、
科学者や技術者を目指すきっかけになってくれれば——。
そのような思いをこめて未来を担っていく中学生・高校生を
メインターゲットとした公開レクチャー「中高生のための東工大
Gateway to Science」を開催します。

要申込
入場無料

申し込みは下記URL
またはQRコードから!



<https://goo.gl/forms/ViSxE9dGLefrKG143>



赤間啓之 (東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 准教授)

脳の中の辞書を引く(意味記憶の神経基盤)
人の脳をひとつの辞書と見立て、言語脳の観点からAIについて語ります。



葭田貴子 (東京工業大学 工学院 准教授)

人の脳は世界をどのようにみているか
自分自身の眼と脳をハッキングして、東工大レクチャーシアターの飛び出す3D映像システムが見える仕組みを体験しましょう。



田中正行 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター 主任研究員)

機械が見る、人が見る。どこが同じで、どこが違う？



河合祐司 (大阪大学大学院 工学研究科 助教)

脳を「つくって」脳と身体のマカニズムに迫る
身体を持つ神経ネットワークをコンピュータ上につくすることで、脳の理解を目指す研究を紹介しつす。

